



川口 美貴

私事で恐縮であるが、昨年9月の結婚記念日に、遅い夏休みを兼ねて、夫と一緒に上高地に行ってきた。夏休みといっても、私も夫も仕事を立て込んでいて(いつもそうであるが)、2泊3日のささやかな休暇である。それでも、滞在中は好天に恵まれ、日中は、田代橋から田代池・大正池と、田代橋から河童橋を通過して明神池・明神橋をまわるコースを散策して美しい自然を満喫し、夜は、美味しいフランス料理とワインを楽しんだ。そして、さあ、また明日からがんばって仕事をしようと思いながら帰途に着いたのである。

HEADLINE

8 6 4 2
・ 7 5 面
面 面
特集 特集 願者数 2006年度関西大学入学試験志願者数
関西大学の学生生活に花咲かせ

多くの大学の教員・研究者がそうであるように、私も仕事が好きである。教育も研究も、一昨年4月からスタートした法科大学院の講義も楽しいし、ぼつぼつしている弁護士の仕事も、こう言ってしまうと悪くはないが、なかなか

かおもしろい。それでも、仕事は仕事だから、身体的にも精神的にも疲れるし、食事と睡眠の時間以外は仕事をするなんていうのは絶対に無理である。私の知り合いのあるフランス人の労働法学者は、研究を含め仕事は1日8時間、週40時間、土日は家族と休日を楽しみ、夏のバカンスは少なくとも1カ月とり、そうでなければ良い仕事はできないと言っていた(そして実際彼は評価の高い論文・著書をたくさん書いていた)。残念ながら、私には仕事をしなくてもいい週末はほとんどないが、講義のない日の夜は夕食をとりながらのんびりし、いろいろな記念日やクリスマス・お正月といったイベントは楽しみ、年に数回は旅行することで、何とか「自遊時間」を確保している。

例えば、大学の学生・院生時代というのは、人生の中の壮大な「自遊時間」である。働きながら学んでいる人もいるだろうが、大学で学生として過ごしている時間は「自遊時間」である。これほどまとまった「自遊時間」を享受する機会は、これから

社会に出る人にとって、今後仕事をリタイアするまでまずないだろうし、一度社会に出た後大学に来た人にとっては、久しぶりのあるいは初めてのことだろう。好きな学問を学ぶことも、大学の図書館で本や雑誌を読むことも、大学の友人と付き合うことも、大学の教師と議論することも、サークル活動に打ち込むことも、ゼミでコンパをすることも、夏休みに青春18きっぷで旅行をすることも、大学祭で屋台のお好み焼きを売ることも、桜の咲くキャンパスの中を散策することも、芝生にただぼうっと寝転がっていることも、大学の構内のベンチでお弁当を食べながら横にいる猫におすわけすることも、何と楽しく幸せなことだろう。

学生時代という「自遊時間」を享受する機会を得られること自体がとても幸せなことであるし、学生時代という「自遊時間」を十分に満喫することができれば、その人の人生全体が輝きを増し幸せで充実したものとなることはたぶん疑いがない。

(法科大学院教授)

大学時代と
いうのは、高
校までの束縛
から解放さ
れ、自分の意
志で一歩踏み
出す時期であ
る。そんな中
で学生のみな
分探し」を始
らう。おおい
性を発揮して
と思うが、ち
で「個性」つ
えてみてほし
供の頃から
く、ドイツで
リカで十年、
ランドで十九
きた。だから
で日本人じゃ
ものね」とよ
る。それだけ
だと思っても
でも個性って
だろうが、私
イデンティテ
ているいる悩
ある。でも、
を転々とする
と変わらない
かにあるよう
これは、生ま
てでもないだ
かを強く求め
が真実だと信
成すべきこと
感じる心。こ
変わっても、
本来の自分の
気がする。「
て「このこと
らうか。

(菊地 敦子)

2006年度 関西大学

入学試験志願者数

<一般入試(A・S日程)およびセンター利用入試(前期)>

確定志願者数

Table with columns for exam type (General/Center), region (Osaka, Hokkaido, etc.), and number of applicants. Includes a total row at the bottom.

*上記は、一般入試(A・S日程) センター利用入試(前期)の志願者数です。一般入試(D日程・後期B日程)およびセンター利用入試(中期・後期)の志願者数は含まれていません。

米国ブリッジウォーター州立大学と 学生交換協定を締結

このほど米国のブリッジウォーター州立大学との間に学生交換協定を締結し、上記の市と町に居住する以上の住民にたいして教育の拠点として役立つ。大



ブリッジウォーター州立大学。アメリカ最古の教育養成機関のひとつとして一四〇年に創立され、現在マサチューセッツ州にある千九の公立大学の中で五番目に大きい大学となつている。また、ボストンと

フィールドワーク

学生センター主催の「課外教育プログラム」の一環として、フィールドワーク生野コリアタウン見学会が

「関西大学 ドミトリー月が丘」が落成



「関西大学ドミトリー月が丘」の改装披露が、一月二十一日に執り行われ、森本靖一学長、河田博一学長をはじめ、大学および工事関係者のほか来賓を含む

女子寮

年劣化に伴い改装された女子寮として生まれ変わったものである。千里山キャンパスから、徒歩十五分程度の閑静な住宅街に位置し、鉄筋コンクリート造地上四階、地下一階、延床面積約三千三百四十一平方

卒で交換を行ったが、今年秋に平成十九年度交換派遣留学生の募集を行うので、同大学への留学を希望する者

受賞

- 幸森小学校 大阪朝鮮第四初級学校へ続くコースを訪ね、一帯の歴史的背景や現在抱えている諸問題

トピックス

八尾市と連携協力に関する協定を締結 昨年十一月二十一日、柴谷光護八尾市長と河田博一学長との間で、連携協力に関する協定の調印が行われ

新刊の扉

- 文学部教授 澤井 繁男 著 『二つな子を持つ親へ贈る本』

文学部教授 竹内 洋著 『丸山真男の時代 大学・知識人・ジャーナリズム』

を目的としている。主な連携事項としては、双方の歴史的・文化的資源の活用、知的・人的資源の活用、双方が協力して行う事業の推進および支援に関すること

射撃部

世界大会優勝に松村さんが貢献

体育会射撃部松村久基さん(文2)がメンバーに選ばれた日本代表チーム(松村さんを含めて3人)は、昨年



11月25日にハンガリー・ブダペストで行われた射撃の世界学生選手権大会において、団体戦(エアライフル立射10m・60発)で1752点を獲得し、見事優勝した。松村さんは589点の日本チーム最高得点を記録。団体優勝に大いに貢献し、個人戦でも4位に入賞した。さらに、2月15日からドイツで行われる欧州エアガン大会の日本代表に松村さんと同射撃部安西美帆さん(文1)が選出された。



アイススケート部

高橋さんがトリノ五輪代表に

体育会アイススケート部高橋大輔さん(文2)は、昨年12月24日に東京・国立代々木競技場で行われた第74回全日本フィギュアスケート選手権大会で優勝し、2月10日からイタリア・トリノで開催される第20回オリンピック冬季競技大会に日本代表として出場する。



また、同大会で準優勝した織田信成さん(文1)には、3月20日からカナダ・カルガリーで開催される2006世界フィギュアスケート選手権大会でも期待がかかる。なお、1月11日、千里山キャンパスBIGホール100において、高橋さんと織田さんの活躍を称え、さらなる飛躍を期待して、壮行会が開催された。

会場には学生・教職員合わせて1000人以上が集まり、2人に盛大な拍手を送った。さらに、阪神タイガースに入団が決まった体育会野球部若田稔さん(経4)も駆けつけ、2人を激励した。

野球部

若田さんが阪神タイガース入団

昨年12月15日、千里山キャンパス総合図書館前広場で、体育会野球部若田稔さん(経4)を激励する会が開催された。これは、若田さんの阪神タイガースでの活躍を期待して、体育会の学生が中心となって企画したもので、会場には約800人の学生が集まり、ユニフォーム姿の若田さんに熱い声援を送った。

陸上競技部

平野さんがトライアスロン日本一

昨年10月23日、東京・お台場海浜公園および周辺特設コースで開催された第11回日本トライアスロン選手権東京大会において、体育会陸上競技部の平野司さん(文4)が1時間49分30秒のタイムで見事優勝した。



写真提供: 社団法人日本トライアスロン連合

サッカー部

全日本学生選手権で3位

昨夏、第29回総理大臣杯全日本学生サッカー選手権大会において、体育会サッカー部は、予選から勝ち進み、1月8日に東京・国立スポーツ科学センター西が丘サッカー場で行われた第54回全日本学生サッカー選手権大会決勝トーナメントにおいて3位となり、全日本トップレベルの実力を証明した。



写真提供: 関大スポーツ

アイスホッケー部

21年ぶりリーグ優勝

体育会アイスホッケー部は、昨年11月27日に滋賀県立アイスアリーナで行われた関西学生アイスホッケーリーグ対同志社大戦において勝利を収め、21年ぶりのリーグ優勝を飾った。



バスケットボール部

27年ぶりに全国大会出場

体育会バスケットボール部は、昨年12月12日から神奈川・横浜文化体育



アメリカンフットボール部

京大破り単独3位に

体育会アメリカンフットボール部は、昨年11月27日に京都・西京極陸上競技場で行われた関西学生リーグ戦最終戦において、京大に24-3で勝利し、単独3位で今期シーズンを終えた。

速記部

日本一36連覇を達成

文化会速記部は、昨年12月4日東京・国立オリンピック記念青少年センターで開催された第90回全日本大学

速記競技大会において優勝し、36連覇の偉業を成し遂げた。他大学の追従が激しくなっている昨今、連覇の期待へのプレッシャーにも打ち勝つての優勝である。

英語研究会

一ノ宮さんが全国優勝

第1部学術研究会英語研究会(ESS)が再び偉業を成し遂げた。昨年11月12日、13日の2日間にわたって、第33回All Japan Debate Tournamentの決勝が行われた。この大会は全日本学生英語会連盟(JUEL)が主催しており、全国大会としては最高レベルと言われ、全国の大学から地区予選を勝ち抜いた優秀なディベーターが数多く集まる。1日目は慶応大学、2日目は明治学



院大学が会場となって、熱戦が繰り広げられた。本学ESSは英語ディベート・団体戦の予選で慶応大、筑波大、青山学院大に勝ち、準々決勝では早稲田大に快勝した。準決勝で慶応大と対戦し、惜しくも僅差で敗れたものの、団体3位に輝いた。また英語ディベート・個人戦では一ノ宮涉さん(文3)が全国大会優勝の快挙を成し遂げた。快進撃はその後も続き、12月3日、4日に開催されたNAFAT全国本選(英語ディベート4大全国大会のひとつで、約60チームが参加)においても、団体戦は優勝、個人戦では一ノ宮さんが2位という輝かしい成績を収めた。

世界、日本、関西で輝く関大生たち

空手道部

団体で全国ベスト8

体育会空手道部は、昨年11月20日に大阪市中央体育館で行われた第49回全日本大学選手権大会において、団体戦ベスト8の好成績を収めた。



写真提供: 関大スポーツ

拳法部

中川さんが全日本で個人優勝

昨年10月30日に名古屋市枇杷島スポーツセンターで開催された第21回全日本学生個人選手権大会女子の部において、体育会拳法部中川絵美さん(文1)が優勝した。また、11月27日に大阪府立体育会館で行われた第50回全日本学生選手権大会(団体戦)では、4位入賞という成績を収めた。



写真提供: 関大スポーツ



写真提供: 関大スポーツ

馬術部

全日本障害飛越で団体準優勝

体育会馬術部は、昨年11月2日、3日に東京・JRA馬事公苑で行われた第55回全日本学生賞典障害飛越競技大会において、団体戦準優勝、個人戦でも大竹弘晃さん(社2)が準優勝を飾った。

重量挙げ部

関西で3階級制覇

昨年12月2日、3日に大阪・ほびきのコロセアムで行われた第53回関西学生ウエイトリフティング選手権大会において、体育会重量挙げ部が個人戦3階級において優勝、団体戦でも3位に入賞した。また、翌日の第41回大阪ウエイトリフティング選手権大会、第7回羽曳野市長杯でも個人戦で2階級を制覇、団体戦では2位に入賞した。



写真提供: 関大スポーツ



写真提供: 関大スポーツ

軟式野球部

11年ぶりに関西制覇

昨年11月13日から15日に大阪・舞洲球場などで行われた関西学生選手権大会において、体育会軟式野球部が11年ぶりの優勝を成し遂げた。

ボクシング部

宮さんが全国大会で3位

昨年11月16日から20日に兵庫・西宮市立中央体育館で開催された第75回全日本アマチュア選手権大会において、体育会ボクシング部宮圭吾さん(文2)がミドル級で3位に入賞した。



写真提供: 関大スポーツ

第1部文化会・学術研究会が合同機関誌『誠(まこと)』を創刊



学術研究会の連携強化、そして地域への情報発信を目的としており、各部の活動内容を少しでも多くの人たちに知ってもらい、身近に感じてほしいと、吹田市内の公共施設や自治会、近隣の学校などに配布された。昨今、大学では教育・研究に加えて、社会

昨年12月、第1部文化会、第1部学術研究会が合同機関誌『誠』を創刊した。同誌は文化会と学術研究会の知名度の向上、文化会との連携強化、そして地域への情報発信を目的としており、各部の活動内容を少しでも多くの人たちに知ってもらい、身近に感じてほしいと、吹田市内の公共施設や自治会、近隣の学校などに配布された。昨今、大学では教育・研究に加えて、社会

貢献が求められている。文化会や学術研究会に所属する各部のメンバーは、地域の催し物などに積極的に参加して、その発展や交流に少しでも貢献したいと考えている。また学内外で行われるコンサート、公演、展示会などの行事にも地域のみさんにお運び願ひ、活動を理解し、見守ってほしいと考えている。これまで学内を中心に活動してきた各部があらたな飛躍を遂げ、この合同機関誌『誠』の発行が課外活動のさらなる活性化につながることを期待される。(学生生活課)

特集

他大学との長き交流

毎年6月に開催される 総合関関戦

これは、比較されることが多い関西学院大学と本学の体育会の各部がぶつかり合う伝統の一戦である。これ以外にもスポーツ、文化活動を問わず、大学は異なるものの、志を同じとするものたちが集い、交流することで、切磋琢磨しているクラブがある。本特集では、千里山、高槻の両キャンパスで活動する各部から、他大学とのバラエティに富んだ親交について報告してもらった。



落語大学

「落語大学」という名前のとおり、私たちは落語を練習し、その成果を年に数回、落語会で一般に発表しているクラブだ。しかし私も、もともと落語というものに興味があったわけではなく、軽い気持ちで入部した。当初は落語なんて古臭いという固定観念に縛られていた。しかし、実際は違っていた。他大学の落語会に出向く機会があり、落語の楽しさを感じた。そのときの衝撃的なイメージとしては「1人でやるコント」、それも多くのキャラクターを演じ分け、ポケモントッコミも1人でやるのだ。それを見て、自分もやってみようという気持ちになった。

また7月には、10年ほど前から毎年、関西学院大学と立命館大学の落語研究会とで行われる、「関関立お笑い三都物語」が開かれた。合同で開催することにより、お互いに能力を高めることもでき、なおかつ、おのおの大学の独自のカラーを発揮できる。またこの会のおかげで他大学の部員とも非常に親しくなった。

私が3年次生の時には大阪大学との合同落語会が実現した。意外かも知れないが、落語研究会は、全国に数多く存在し、特に関西圏では元気に活動しており、互いにコミュニケーションをとり合っている。多くの大学と交流することで、視野が広がった。大学によってシステムやカラーも違い、わが部の誤りに気づくこともあるし、参考にするべき点も見つかる。また、さまざまな人との交流により人間としても深みが出てきたのではと感じる。友達は「なぜ落語なんかやっているの」と聞くと、私は落語大学に入って本当によかったと思っている。(社会学部3年次生 藤 浩輔)

吟詩部

吟詩部は全国学生詩吟連盟に加盟しており、その活動を通して切磋琢磨している。

流派は違えど、他大学の「吟友」の詩吟を聞いて「自分も頑張ろう」と刺激を受けるし、また、何よりも全国に友人ができることが大きな魅力である。クラブの行事などではなく、個人的に他大学の友人を訪ねて旅行に行くということも珍しい話ではない。現在はわれわれ吟詩部に加えて明治大学吟詩研究部、近畿大学文化会吟詩部、岡山大学吟詩部、山口大学吟詩部が加盟しているが、中でも明治大学吟詩研究部とは「友情校」としても交流を持っている。これは約50年前から続く伝統ある交流関係で、年に1度「交歓吟詠発表大会」を開催している。大会をともに開くことにより明治大学吟詩研究部の詩吟に触れ、人に触れ、ともに考え、互いを理解することができる。吟詩部員としてはもとより、ひとりの人間としても大きく成長する鍵になるといえる交流大会なのである。

来年6月には第50回を迎える大会であるが、これまであまり触れる機会がなく、詩吟を知らない人たちに足を運んでもらい、詩吟を知ってもらえるような大会にしたい。(法学部3年次生 井上 富貴)

グリークラブ



本学グリークラブは昭和24年5月に創部され、50年を超す歴史を持つ伝統あるクラブである。私が経験した演奏会の中で、最も印象深かったのは法関交歓演奏会である。この演奏会は、われわれと男声合唱団の法政大学アリオコールとの合同で開催され、昭和35年12月の第1回から40年以上続く歴史がある。

法関交歓演奏会は歴史があるだけに今でもさまざまな慣習が残っている。たとえば、開催地になった大学が演奏会費、演奏会後の相手の大学の観光費をすべて負担するということがある。特に思い深いのは、私が1年次生だった時に東京で行われた演奏会で、演奏会後に法政大学の人々とグループとなってほぼ徹夜でカラオケをし、アリオコールの部屋で仮眠して、その後東京のお勧めスポットに案内してもらったことである。彼らとまる一日行動をともにして、その人の合唱に対する気持ちや価値観に触れ、合唱に対する捉え方はさまざまなものがあると感じたのを覚えている。また法関交歓演奏会は合同曲の指揮・指導を著名な先生にお願いしていて、独特の音楽観を学ぶことのできる貴重な機会となっている。先生には、私たちが普段見ないような選曲をしてもらっているので、非常に新鮮な気持ちで合唱曲に取り組むことができるのだが、これもこの交歓演奏会によって得られることである。

交歓演奏会はお互いの部員数の減少により、隔年開催となり、東京に行く機会は4年に1度となったが、後輩たちが今後も合唱を続けていくなかで、この演奏会が刺激となり、さらにいい演奏を追求していきかけになればと思うのである。(法学部4年次生 荒谷 知樹)

サッカー部

私たちサッカー部は現在120人余りの部員が3つのチームに分かれ、しのぎを削っている。そして、全国制覇という目標を掲げ、「全員サッカー」を合言葉に、日々練習に励んでいる。

私たちは、春・秋のリーグ戦や起原を戦前までさかのぼる、伝統の一戦である関関戦のほかに関西学院大学との明関戦という定期戦を毎年行っている。明治大学は関東の強豪大学で、明関戦は全国における私たちの実力を計る非常に貴重な機会である。このような定期戦は、リーグ戦とは異なり、母校の名譽と誇りを懸けた絶対に負けられない戦いである。

私たちは定期戦を通じて、ライバルたちと切磋琢磨しながら、お互いの技術と精神力を高め合ってきた。また、このような交流戦を通じ、相手を尊敬する気持ちや大会を運営してくれる人びとに対する感謝の気持ちを学んできた。そしてこれからもこの交流戦は新たな歴史と伝統を刻んでいくだろう。(法学部4年次生 門田 泰輔)



空手道部

私たち空手道部は、慶応義塾大学との定期戦を始めて昨年で25年目を迎えた。慶応義塾大学といえば、慶応ボーイで知られるおぼちゃんという印象があるかもしれないが、とんでもない。中国から沖縄経由で伝承された空手を、真っ先に大学で取り入れたのは慶応義塾大学で、空手の歴史では本学より兄貴分である。また、団体やインターハイで空手を正式種目にし、国際オリンピック委員会や世界各国を渡り、世界大会の礎を築いたのも慶応義塾大学の先輩だ。近年は、両校とも優勝という美酒には遠ざかっているが、東と西の古豪の定期戦には、毎年公式戦とは違った緊張感が張り詰める。

昨年末には本学がホスト校となり、千里山キャンパス凱風館で開催を行った。西日本ベスト8の本学と東日本3位の慶応義塾大学が、部員総出で真っ向勝負した。結果は6対5で本学が辛勝した。いつか西日本と東日本の覇者としてこの定期戦を行いたい。

試合では敵であるが、終われば、お互いを尊重する良き友である。毎年レセプションを行い、OBは思い出でて、学生は空手談義で夜遅くまで盛り上がる。ちなみに関西大学のモットーは、「勉強で圧倒されることはあっても、空手だけは負けられん！」だ。(経済学部3年次生 上村 真優)



ボクシング部

わがボクシング部と早稲田大学ボクシング部の交流は、両大学ボクシング部が創部された戦前のアマチュアボクシング草創期から始まり、特に昭和26年の全日本大学王座決定戦では関東リーグ優勝の早稲田大学と近畿リーグ優勝の本学が、東京後楽園で対戦し、番狂わせが続く白熱した戦いとなった。

常にトップ選手を輩出し、日本アマチュアボクシング界をリードした両大学も、学園紛争後のスポーツ推薦制度廃止などで戦力が低下。近年、関東・近畿両リーグでは2部、3部での低迷が続いた。その中で、先述の後楽園で熱戦を繰り広げたOBたちが、かつての両校の復活を目的に定期的な対抗戦の開催を計画、これを機に平成の交流が始まった。平成13年12月にわがボクシング部念願の専用練習場完成のこけら落としとして開催された第1回早関戦以来、平成17年12月の第5回まで交互に会場を移し、続けている。選手たちにとって冬の早関戦は、春の関関戦と並ぶ意義ある試合で、戦うリーグは違えども、互いをライバル視しながら切磋琢磨してきた。2005年度も早稲田大学は関東3部リーグで優勝し、関西大学は近畿2部リーグ優勝、1部昇格を果たしている。

11月に開催された全日本選手権大会においても、両大学の出場選手を両大学の部員と一緒に応援するという光景が見られた。古豪復活を期して始まった定期対抗戦は、まだ5年という浅い年月ではあるが、お互いを良きライバルとして認め合いながら、両大学にとって確実にかけがえのないものへと発展している。(法学部3年次生 井之上勇樹)



アメリカンフットボール部

われわれアメリカンフットボール部は、大学行事である総合関関戦以外に、毎年春、早稲田大学と法政大学との定期戦を行っている。昨年には、早稲田大学とは60回目を、法政大学とは58回目を迎えたほど、非常に伝統のある定期戦である。

その中でも早稲田大学との交流は特に盛んである。試合前日に選手の家にホームステイをするというユニークな交流を行ったり、試合終了後、横浜を案内してもらうなどしてさらに交流を深めている。このように、確かに試合をしている間は勝たねばならない相手だが、試合が終われば何でも言い合える大切な親友である。

定期戦のみならず、それが終わってからでもメールでお互いの近況報告をしている。楽しいことや嬉しいことだけでなく、辛いことや苦しいことなどさまざまなことを話し、励まし合いながら切磋琢磨している。春に行われる定期戦の時に会うだけでなく、学生日本一を決める甲子園ボウルの舞台で再会することを誓って。(経済学部4年次生 中村 真一)



アイスホッケー部

アイスホッケーは全身にプロテクターを装備し、正面からぶつかり合うスリルと、時速40キロメートル以上のスピードで攻防を繰り広げるプレーが魅力であり、「氷上の格闘技」と称されるほど激しいスポーツとして、冬季スポーツの花形である。

わが部は50年以上という長期にわたり、福岡大学との定期戦、交流会を行っている。親睦が目的とはいえど、互いの本気がぶつかり合い、勝つことに貪欲になるために、ときには氷上でもみ合いになる場合がある。他のスポーツではあまり見られないと思うが、アイスホッケーではよくある光景だ。これが「氷上の格闘技」と呼ばれる理由の一つであると思う。

しかし試合が終われば別である。氷上でもみあっていたもの同士が肩を組み、試合内容を笑顔で語り合う。120%の力でぶつかり合ったからこそ生まれる友情が、そこにはある。氷上では勝つことにすべてを懸け、陸上では戦友に最大限の敬意を払う。この「メリハリ」こそがアイスホッケーのすべてである。

生まれ育った環境は違うが、アイスホッケーを通して芽生えた友情を大切に、互いを高め合い、これからもこの定期戦を続けていきたい。(商学部4年次生 村上 晋)

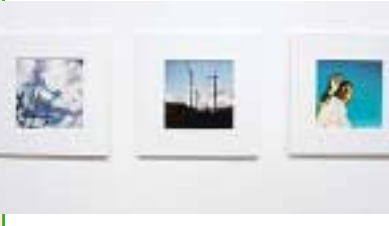


写真部

私の所属する第1部文化会写真部では長年、関西学院大学・同志社大学・立命館大学と四大学で関関立写真連盟を組織している。主な活動内容は合同写真展の開催、親睦を図る撮影会や飲み会、1年の締めと次年度の役割を発表する場である合同総括を行う、といったものである。

私たちが共通項として持つ「写真」というものは、人の個性はもとより、生活環境や場所などによって左右される。合同写真展を開催するとそれが顕著に現れる。各大学で作風や展示方法まで異なるのだ。そんな個性の強い人が集まると自分の視野が一気に広がるのを感じられる。外に出るのを億劫がる部員も少なくはないが、せつかくの自分の世界が広がるチャンスを探すのもつらいと思う。だから、同じ部員が他大学の写真部員と友達になつたというのを聞くと本当に嬉しくなる。

写真において、技術向上や人間的な成長は、うちにこもってはいけななかなができるものではないと思う。そして写真においてだけではなく、人として成長するためには、多様な人との関わりが重要である。これからは他大学との交流を通じて、私たちがいろいろなものを感じ取りたいし、思っている。(社会学部3年次生 寺杣 麻里)



バスケットボール部

私たちバスケットボール部は、毎年5月に慶応義塾大学と2日間にわたって定期戦を行っている。定期戦の歴史は古く、今年で男子は74回目となる。その長い歴史の中には、本学の選手と、慶応義塾大学の女子キャプテンのカップルが誕生し、卒業後に結婚したというめでたい出来事もあった。

定期戦の楽しみは期間中に行われるレセプションであり、最も両校の交流が深まる瞬間といえる。レセプションの内容は、両校のOB・OGを招待し、新入生の自己紹介、エール交換、学歌斉唱などを行う盛大な立食パーティーである。そのレセプションが終わった後は各学年に分かれ、学年別に交流を深める。学年によって、飲みに行くもよし、カラオケに行くもよし、本学が会場となる年には本学の選手が大阪を案内してもらっている。

このように73年間行われている定期戦で、本学と慶応義塾大学は、長年深い絆で結ばれてきた。このような素晴らしい伝統を絶やさず、これからも続けていきたい。(経済学部3年次生 新堂 安紀)



軽音楽サークル「Banditz」

高槻キャンパスの軽音楽サークル「Banditz(バンディッツ)」は、平成14年に先輩がゼロから作り上げたまた新しいサークルで、部員は毎年増加しており、今年で100人を超えた。活動は月に1回、ライブハウスを借りて演奏発表をしている。サークル活動の一環として他大学と交流していきたいと考え、いくつかの大学の軽音楽サークルのホームページを探し、そこに直接電子メールを送り合同イベントを申し入れた。そのなかで同志社大学の軽音楽部が快く承諾してくれたが、私たちのサークルはロック主体であるのに対し、同志社大学軽音楽部はジャズ主体だった。私たちの調査不足だったのだ。しかし、結果的に本番ではお互いが違うジャンルの音楽に触れ、楽しむことができた。また、同志社大学軽音楽部は演奏レベルが高く、私たちにとても刺激を受ける機会となった。打ち上げでは、お互い知らないもの同士ではあったが、それぞれ趣味が合うものがあったりと、和気あいあいと親睦を深められたように思う。

この交流を振り返ってみると、一番の収穫は人との出会いにあったと思う。音楽を通して、活動の考え方や状況、ひいては個人の考え方や姿勢まで、よい勉強をさせてもらった。今後も、サークル活動を有意義なものにするために交流を続けていきたい。また、交流を考えている人がいれば私たちのホームページにアクセスしてほしい。http://banditz.main.jp/wiki/ (総合情報学部2年次生 長谷川勝将)



学生支援体制

夢サポート

エクステンション・リードセンター

資格取得や国家試験

あなたの「Up & Plus」を応援

平成18年度開講講座一覧

- 司法講座
- 公務員講座
- 簿記検定講座
- 公認会計士入門講座
- 税理士講座
- 英語講座
- 情報処理講座
- 弁理士講座
- 色彩検定講座
- 宅地建物取引主任者講座
- 総合旅行業務取扱管理者講座
- 通関士講座
- ファイナンシャル・プランナー講座 (AFP + 2級FP技能士)
- 社会保険労務士講座
- マスコミ試験対策講座
- ビジネス実務法務検定3級対策講座

学生センター

エクステンション・リードセンターでは、実務的な資格取得や国家試験合格のための実力アップをめざし、四月から順次、千里山・天六キャンパスで講座を開講する。

「英語講座」では、多くの企業で昇進要件とされるTOEIC®と留学に必須のTOEFL®の各テスト対策コースで、レベルに応じたクラスを設けている。実力に合ったクラスを受講して、真の英語力を身に付けてもらいたい。

「英語講座」では、多くの企業で昇進要件とされるTOEIC®と留学に必須のTOEFL®の各テスト対策コースで、レベルに応じたクラスを設けている。実力に合ったクラスを受講して、真の英語力を身に付けてもらいたい。

「英語講座」では、多くの企業で昇進要件とされるTOEIC®と留学に必須のTOEFL®の各テスト対策コースで、レベルに応じたクラスを設けている。実力に合ったクラスを受講して、真の英語力を身に付けてもらいたい。

「公務員講座」は、入門講座から順次ステップアップできる多彩なコースを開講している。特に将来、国家公務員一種を志望する人は、一年次から入門講座を受講することをおすすめする。

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「情報処理講座」では、「公認会計士入門講座」

「公認会計士・税理士受験を簿記検定講座から支援」

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

「司法講座」では、法科大学院入試対策講座、現行司法試験対策講座、司法書士対策講座を開講する。法律家に必要な知識の習得を初歩から学ぶ知識習得型の講座から、学んだ知識を実践的に活用する答練型の講座まで幅広く展開し、最終的にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

声

津崎 尚子さん (文学部 総合文学科 一年次生)

私がTOEIC®コースを受講してよかった点は、期待通りに英語を毎日勉強する習慣が身についたこと。効果率がよく、まさにTOEIC®の攻略法といったような

授業があった。苦手意識のあったリーディングも、ポイントを覚えてもらったので、大幅に読むスピードが上がった。私は、この授業のおかげで、英語に対する自信もついて、大きく成長できたと思う。今回のスピー

高橋 大作さん (平成十七年社会学部卒業)

テレビの世界で働きたいと考え、マス・コミュニケーション学専攻で学んできた。さらに地元イベントのレポーターを経験する

マスコミ講座を受講して

にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

にはとも満足している。しかし、まだまだ伸びる余地のある点数なので、さらに上のスコアをめざして、朝日放送(株)アナウンサーとして活躍している。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

高い合格率を誇る 資格試験対策講座

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

毎年高い合格率を記録している「宅建・旅行・通関士」・「色彩検定」・「社会保険労務士」・「ファイナンシャル・プランナー」・「AFP + 2級FP技能士」などの資格試験対策講座を開講する。

奨学金で充実したキャンパスライフを

奨学金の名称	出願時期等	概要(期間)	金額(日本学生支援機構は平成17年度現行)
学業奨励奨学金 (成績優秀者を奨励・支援する奨学金)	関西大学学部給付奨学金	入学試験成績優秀者(出願不要)	給付(1年間) (年額)入学初期の授業料・教育充実費・実験実習料の合計金額(2年次生以上は春学期授業料の1/2相当額)
経済支援奨学金 (学生生活を支援する奨学金)	関西大学フレックスコース給付奨学金	入学後に出願(勤労学生が対象)	給付(1年間) (年額)1年次生: 243,000円 2年次生: 256,000円 3年次生: 223,000円 4年次生: 232,000円
	関西大学入学時貸与奨学金	合格発表後(入学時)	無利子貸与(入学時のみ) (年額)入学初期の授業料・教育充実費・実験実習料の合計金額
	関西大学奨学金	入学後に出願	無利子貸与(1学期間) (1学期間)法・文・経済・商・社会学部 190,000円 総合情報学部 260,000円 工学部 290,000円
日本学生支援機構第一種奨学金	入学後に出願	無利子貸与(最長修業年限)	(月額)自宅生: 54,000円 自宅外生: 64,000円
		有利子貸与(最長修業年限)	(月額)30,000円、50,000円、80,000円、100,000円から選択
諸活動支援奨学金 (学生の諸活動を支援する奨学金)	関西大学スポーツ振興給付奨学金	給付(1年間)	(年額)500,000円
	関西大学文化・学術活動等奨励金	給付(1年間)	個人: 最高20万円(年額)を限度に、その業績又は企画内容により決定。 団体: その業績又は企画内容により決定。
民間奨学財団・地方自治体等奨学金	関西大学国際交流助成基金第一種奨学金	交換派遣留学生決定後に出願	給付(1年間) (年額)欧米・豪州: 中南米 500,000円 アジア 300,000円 平成19年度以降の派遣生対象
	DDプログラム派遣留学生決定後に出願	給付(1年間)	(年額)500,000円(1年限り) 平成18年度以降の入学生対象
民間奨学財団・地方自治体等奨学金	2年次生対象	給付(最長修業年限)	(年額)240,000円
民間奨学財団・地方自治体等奨学金	団体により異なる		

一般入試A・S・D日程、A入試およびセンター利用入試(前期・中期)が対象

本学では学生諸君の経済的負担を軽減し、充実したキャンパスライフを過ごしてもらうために多様な奨学金制度を設けている。奨学金には大きく分けて貸与奨学金と給付奨学金(返還不要の奨学金)の二種類がある。金額や期間などの条件は各奨学金ごとに異なるので、自分の計画に合った奨学金を検討する必要がある。また、奨学金の採否はおもに成績と家計により決定される。特に「関西大学学部給付奨学金」は出願不要で、入試成績をもとに自動的に採用候補者が決定される奨学金である(在学生については前年度までの学業成績をもとに選考する)。本学で学ぶことを希望する意のある受験生のみならず、入学試験で存分に実力を発揮して、関西大学学部給付奨学金にチャレンジしてほしい。

なお、「関西大学入学時貸与奨学金」は合格発表後、たまたま出願する必要があるもので、注意してほしい。

特集 関西大学の

多彩な体制



キャリアセンター

支援体制

本学では、就職活動を行う「キャリア」を準備。二・四年次生のみならず、一年次生から正規科目一人ひとりのキャリアデザイン(将来設計)をバックアップするため、さまざまなサポートを行っている。

一・二年次生

自分の将来の進路に対する意識を芽生えさせ、大学生活を有意義に過ごすために、一・二年次生段階から次のような多彩なプログラムを実施している。

三年次生

就職活動は、おおむね二年次生の後半から本格的にスタートする。目的に迫ってくる就職活動に対し、「何から始めたらいいのだろうか」と疑問や不安を抱く人のために、キャリアセンターでは、さまざまな支援を行っている。

就職実績

平成十七年三月卒業生の就職率は九五・〇%と、全国屈指の実績を誇っている。

平成十八年三月卒業生予定者の主な内定先

- 積水ハウス、サントリ
- 明治製菓、資生堂、武田薬品工業、キヤノン、松下電器産業、NEC、日立製作所、シャープ、トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、任天堂、オノン
- イトーヨーカ堂、東京電力、関西電力、JTB、全日本空輸、JR西日本、NTT日本、NTTドコモ、NTTコミュニケーションズ、大丸、そごう、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、住友信託銀行、日本生命保険、東京海上日動火災保険、損害保険ジャパン、野村證券、読売新聞社、NHK、関西テレビ、毎日放送、電通、国家公務員共済組合、日本郵政公社、大阪府、大阪府教育委員会、大阪府警、大阪府消防局など

キャリアデザインを強かにバックアップ

イデックス、各種セミナー、講座、就職模範試験、業界・企業研究会などをタイムリーに開催。就職活動時において問われる、入社後昇進・昇格の要件にもなるTOEIC®の試験も、キャリアセンターで実施。平成十七年度は、企業、国の機関、地方自治体、非営利団体や小・中・高等学校の学校現場などさまざまな受け入れ

の合格者を輩出している。就職活動時において問われる、入社後昇進・昇格の要件にもなるTOEIC®の試験も、キャリアセンターで実施。平成十七年度は、企業、国の機関、地方自治体、非営利団体や小・中・高等学校の学校現場などさまざまな受け入れ

- ① 国際交流センター内交流室の様子
- ② 交換派遣留学
- ③ 海外語学セミナー



留学していない学生と同じく四年間で卒業することが可能である。また、派遣留学生に対しては、渡航前のガイダンスのほか、先輩派遣生や派遣先から本学に留学に来ている受入留学生による情報提供など、きめ細かなサポートの機会を整えている。

平成二十一年には協定大学を五十五大学に増やす計画が進行中で、ますます留学の機会が広がる。

認定留学

所属学部等の承認を得て本学に在学しながら、主に協定大学以外の大学で原則として一年間、主に専門科目を学ぶ。単位認定は交換派遣留学の場合と同じである。留学先大学の入学許可を受けていることが条件であり、普段、外国語を聞き書きするこはあっても、話たらないたりする。この少ない日本人学生にとっては、また異なる文化交流のチャンスとなっている。

海外語学セミナー

夏休み(イギリス、カナダ、ドイツ、中国、韓国)および春休み(オーストラリア、ニュージーランド、フランス)に八大学において四・五週間の語学研修を実施している。語学研修だけでなく、ホームステイや寮生活を通じてその国の文化を体験することができ、国際感覚を養ううえで非常に有意義な機会である。このセミナーの参加を希望する学生は、交換派遣留学に申し込み、DTPプログラムを受入る学生も少なくない。また平成十七年度以降の入学生については卒業所要単位への算入も行っている。

留学を支援します

国際交流センター

平成十八年一月現在、選考のうえ、推薦された学生が、本学に在学しながらその大学で原則一年間、このセミナーの参加を希望する学生は、交換派遣留学に申し込み、DTPプログラムを受入る学生も少なくない。また平成十七年度以降の入学生については卒業所要単位への算入も行っている。

本学には、国際交流センター(千里山キャンパス)の発行「国際交流センター」があり、在学生の留学の各種情報の配付、登録生の対象をのぞき、最新の留学情報の提供を行っている。開入らって、留学をしようとする学生を支援している。

国際交流センター事務局の一角には協定大学の資料二十五の協定大学を持つ

現在、本学は世界各地に二十五の協定大学を持つ

文化を体験することができ、国際感覚を養ううえで非常に有意義な機会である。このセミナーの参加を希望する学生は、交換派遣留学に申し込み、DTPプログラムを受入る学生も少なくない。また平成十七年度以降の入学生については卒業所要単位への算入も行っている。

交換派遣留学の機会を提供している。

関大通信 第332号

平成18年(2006年)2月1日
大阪府吹田市山手町3 3 35
http://www.kansai-u.ac.jp/
次号は3月20日発行の予定です

関西大学文化・学術活動等奨励金制度

大学生活に
花咲かせ

ふれあいから学ぶ

たくさんのこと

サマースクーリング

第2部英語研究部では、「サマースクーリング」という活動をしている。これは夏休みを1週間利用し、地方の中学校を訪れ、中学生と英語を通じて交流を持つという活動である。中学生が英語に少しでも親しめるようにすることを目標とし、授業の内容に英語を使ったゲームを取り入れるなど工夫をしている。もちろん教材も部員でオリジナルのものを作成する。今年度は広島県にある、島の中学校を訪れ、英語の授業やスポーツなどを通じて交流を深めた。

スクーリングを通じて、普段触れ合

この少ない大学生と中学生が交流し、お互いにとってかけがえのない体験をする。

スクーリングを行い、中学生と接していつも思うことがある。それは英語を教えに行った私たちが、たくさんの方を中学生から教えてもらうということである。例えば、人に教えるということの楽しさや難しさである。自分の考えた授業を生徒たちが楽しんで受けている姿を見ると、この活動のやりがいを感じる。このようなことは、活動をして初めて感じることができるのである。

スクーリングが終わり、大阪に帰るときに、生徒たちが私たちの姿が見えなくなるまでずっと手を振り見送ってくれた姿には、本当に感動し、何か忘れてしまっていたものを、思い出させてもらった。

普通のキャンパスライフでは絶対に味わうことができない、このやりがいがある活動を今後も続けていきたい。

(文学部3年次生 柴田 優人)



バリアフリーな関大に!

関西大学内福祉マップの作成とナビゲーションシステムの開発

私たちは、学内の福祉マップの作成とナビゲーションシステムの開発を行っている。現在、学内の各施設はスロープの設置等バリアフリー化が進められている。しかし、現在の学内マップには、バリアフリー情報は載っていないため、初めて大学に来た障害者や高齢者は、どこを通ればいいのか分からない。また、車椅子利用者の人たちには、私たちが歩いて少しも気にならない緩いこう配の道や、少しの段差も、大きな負担となる。そのため、負担が少なく、安全で、利用者にとって最適なルートを表示することができれば、とても有用だと考えたのだ。

私たちが開発しているシステムは、単にバリアフリー情報を地図上に表示するだけではなく、目的地までの最適なルートを提示し、案内できるようにしたいと考えている。例えば、初めて大学に来た人は、まず案内所に行き、目的地と通りたい道の条件を伝える。すると、目的地までの最適なルートが選択されるので、そのルートが入力された受信機を利用者に貸し出す。利用者は受信機で、学内の各所に設置する送信機から現在地を受信し、指示されたルートを進み、目的地に到着することができる。

メンバーは工学部の学生で、授業が終わった後に実際に車椅子に乗って、通り

にくい場所や、スロープ等のバリアフリー情報を調査したり、送受信機の製作、ナビゲーションプログラムの開発を行っている。この活動を始めてから、車椅子に対応しているトイレは限られているということなどに気づき、また、学外のいろいろな場所で、ここはこうしたら良いというように考えるようになった。一人ひとりがあるような意識を持つことは、街づくりを行ううえでも、とても大事なことだと思う。



今後は、調査で集めた情報のデータベース化を進め、福祉マップ、ナビゲーションシステムを完成させたいと考えている。また、学内の調査で得た情報により、バリアフリー化すべき場所等の改善点を大学側に提示できれば、関西大学ももっと良くなっていくのではないかと考えている。

(工学研究科M1 松井 孝文)

ものを作る楽しさを実感

独創的な案内
ロボットを製作

私たちは今、ロボットを作っている。今年度から始まった大学からの奨励金制度の力を借りて、ロボット製作を開始した。

ロボットとは言っても、ニュースでよくやっている「2本足で走りました」などという企業がするような最先端技術の追求をしているわけではない。できるだけ簡単な構造で、なおかつ独創的な、今まで無かったようなものを作りた

い。そう考えて現在私たちが作っているのが、大学を訪れた人びとを案内しながら移動するロボットである。簡単とはいっても子どもでも作れるようなおもちゃではない。移動方法を車輪によるものとし、センサー等を用いて自動的に建物を紹介しながら回る。つまり、使用する側(大学を訪れた人びと)は専門知識を持つ必要がなく、操作も不要、といった簡単さを重視している。

メンバーは全員工学部生だが、ほとんどが4年次生でこの活動とは別にそれぞれ自分の卒業研究を抱えている。そのため活動自体は、各自が手のあいている時間にやるといった感じで、大勢で集まることはなかなかできない。それでも少しずつ、自分が今ロボットの一部分を作る作業をしているんだ、と思う



ととても楽しい。楽しいながらも難しく、つまづくとこも多々あり、大学院生の先輩に教えてもらったりしながら活動を続けている。

最初に作ったロボットのボディは失敗だったし、有機溶剤の悪臭を嗅ぐこともあった(私は生まれて初めて防毒マスクを使った)。それでも私は今、この活動を通じて「ものを作る楽しさ」をとて強く感じている。

作るものが認められればそれもうれしいが、作る楽しさを感じたこの活動自体が私の糧になっていると思う。これからもこの経験を自信にして頑張っていきたい。

(工学部4年次生 栗原 麻衣)



している。(中野 徹也)

本号は、在学生の課外活動と学生支援に焦点をあてた特集を組んだ。課外活動系と、文化会系・体育会系ともに、本学学生が大活躍している。嬉しいかぎりである。とも注目が集まりがちであるが、本紙では文化会系の活動も積極的に紹介していきたい。とはいえ、在学生のみならず、課外活動大いに結構であるが、本業のほうもくわくわくも忘れな。



編集後記

川口 美貴(かわくち みき)教授
専門は労働法で、特に労働契約法を研究している。比較法の専門はフランス法、書・論文に、国際社会法の研究、「労働条件変更法の再構成」、「労働契約終了法理の再構成」、「労働者概念の再構成」等があり、弁護士でもある。



今月の表紙